

令和元年度 武豊町地域公共交通事業内容と第三者評価委員会の結果

日時	内容
6月26日	<p>第32回 武豊町地域公共交通会議</p> <p>報告事項1 武豊町コミュニティバス・タクシーの利用実績について</p> <p>報告事項2 南部青ルートバス停留所別利用実績について</p> <p>報告事項3 北部赤ルート経路変更後の遅延発生状況について</p> <p>報告事項4 平成30年度武豊町地域公共交通事業の事業内容と第三者評価委員会の結果及び会計報告について</p> <p>報告事項5 次期計画策定に向けた住民アンケートの実施について</p> <p>議案第1号 コミュニティバスのルート及びダイヤの改正について</p> <p>議案第2号 接続タクシー事業の制度内容について</p> <p>議案第3号 70歳以上の高齢者無料化と運転免許証自主返納支援制度の変更と回数券の導入について</p> <p>議案第4号 令和2年度生活交通確保維持改善計画（案）について</p>
7月4日	<p>第12回MM（モビリティ・マネジメント）技術講習会</p> <p>一般社団法人 計量計画研究所で行われた講習会において、行政主体のMM事例を紹介</p> <p>発表者：武豊町役場 防災交通課 鳥居</p> <p>武豊町コミュニティバス・生活の足を考える会 櫻場会長</p> <p>発表内容：「住民と連携した地域公共交通利用促進事業について」</p>
7月27日	<p>第14回 日本モビリティ・マネジメント会議（場所：石川県立音楽堂）</p> <p>ポスター展示として、町と住民団体と警察等の団体と連携して実施した交通安全意識の高揚と公共交通の利用促進を行う「ゆめころんの日のりものフェスティバル」の事業をまとめたポスター発表</p> <p>発表内容：「自治体を中心に各団体との連携により展開する「新しい生活の足」としての公共交通の提案」</p>
9月 2日、3日、4日 17日、18日	<p>ルート・ダイヤの変更に係る説明会及び無料乗車券の事前登録会の実施</p> <p>10月に変更となるルート・ダイヤの説明と無料乗車券の事前申請を行う説明会を実施</p> <p>5日間で計12回の説明会を開催し、300人以上の無料乗車券の発行を行う</p>
10月1日	<p>南部青ルートの停留場の追加</p> <p>周回時間の変更（1周40分から50分）及び日あたり便数の変更（11便から9便）</p> <p>70歳以上及び65歳以上の運転免許証の自主返納者を対象とした無料乗車制度開始</p> <p>乗合タクシー制度から接続タクシー制度変更の実施</p> <p>Google Maps へのバス路線情報の提供開始</p> <p>※コミュニティバスのルート変更に伴い、利用者数が大幅に増加（資料1参照）</p>
10月13日	<p>第6回武豊ふれあい山車まつりの開催に合わせ、コミュニティバス無料運行の実施</p>
11月 9日、10日	<p>産業まつりの開催に合わせ、コミュニティバス無料運行の実施</p>

12月25日	第33回 武豊町地域公共交通会議 報告事項1 武豊町コミュニティバス・タクシーの利用実績について 報告事項2 無料乗車券の交付実績について 報告事項3 令和元年度に実施した住民アンケート結果について 報告事項4 産業まつりで武豊町コミュニティバス・生活の足を考える会が実施したアンケート結果について 報告事項5 障がい者手帳所有者のバス運賃割引制度の取り扱いについて 議案第1号 車両更新計画(案)について 議案第2号 令和元年度地域公共交通確保維持改善事業の自己評価について
1月	障がい者手帳所有者の運賃無料化に係る書面協議 ⇒全委員「同意する」の回答 令和2年4月1日より運賃制度を改定し、障がい者手帳所有者と介助者を無料化
3月	武豊町地域公共交通会議委員へ書面報告資料の送付 ※新型コロナウイルス感染拡大を受け、地域公共交通会議を延期し、書面報告を行う 報告事項1 武豊町コミュニティバス・タクシーの利用実績について 報告事項2 南部青ルートバス停留所別利用実績について 報告事項3 無料乗車券と接続タクシー利用登録の交付実績について 報告事項4 武豊町地域公共交通を考えるワークショップの開催について その他 武豊中央公園の開設に伴う南部青ルート「南中根」停留所の移設及び名称変更について

※ その他年間を通じて保育園への出張訪問及び武豊町コミュニティバス・生活の足を考える会による事業実施

●令和元年度地域公共交通確保維持改善事業における第三者評価委員会による公表内容

(別紙)中部運輸局二次評価結果 令和2年2月28日付け中運交企第92号通知

自治体・協議会名	武豊町地域公共交通会議
評価対象事業	地域内フィーダー系統

二次評価結果

評価できる取組 ・(一社)計量計画研究所が主催する第12回MM技術講習会において、住民との連携による利用促進事業が優良事例として認定され、事例発表を実施していることが確認できました。 ・町内バス路線のGTFS化や、名鉄河和線「青山駅」(半田市)への乗り入れの実施について評価します。
--

期待する取組 ・フィーダータクシーについては、タクシー運行拠点からの便とするなどの見直しが必要と考えます。 ・高齢者に対する周知を強化し、利用促進に繋げていくことを期待します。 ⇒これらの指摘事項については資料9の事業計画案にて設定(赤字で記載)し、事業実施します。
